

解析学 I 解答例

2017.10.30

■ 有理数の集合 \mathbb{Q} における基本列全体を X とし, その上の二項関係 \sim を次のように定義する.

$$(a_n) \sim (b_n) \iff \lim_{n \rightarrow \infty} |a_n - b_n| = 0$$

このとき, 二項関係 \sim は同値関係であることを示せ.

(解) 任意の $(a_n), (b_n) \in X$ に対して,

$$|a_n - a_n| = 0, \quad |a_n - b_n| = |b_n - a_n|, \quad n = 1, 2, 3, \dots$$

が成り立つので, $(a_n) \sim (a_n)$ であり, $(a_n) \sim (b_n)$ ならば $(b_n) \sim (a_n)$ となる. $(a_n) \sim (b_n)$ かつ $(b_n) \sim (c_n)$ であると仮定する. 任意に $\varepsilon > 0$ をとる. 二項関係 \sim の定義より,

$$\exists n_1 \in \mathbb{N} \forall n \in \mathbb{N} : n \geq n_1 \implies |a_n - b_n| < \frac{\varepsilon}{2},$$

$$\exists n_2 \in \mathbb{N} \forall n \in \mathbb{N} : n \geq n_2 \implies |b_n - c_n| < \frac{\varepsilon}{2}$$

が成り立つ. $n_0 = \max(n_1, n_2)$ とおくと, すべての自然数 $n \geq n_0$ に対して

$$|a_n - c_n| = |(a_n - b_n) + (b_n - c_n)| \leq |a_n - b_n| + |b_n - c_n| < \frac{\varepsilon}{2} + \frac{\varepsilon}{2} = \varepsilon$$

となり, 二項関係 \sim の定義より $(a_n) \sim (c_n)$ が得られる. したがって, 二項関係 \sim は同値関係である. ■